



「できた！」

No.46

文責 校長 木下和敏

一年間のまとめの学期

保護者の皆様、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

能登半島地震が発生し、たくさんの尊い命が失われました。現在でも安否不明の方も多くおられます。被災された方々の状況を知るたびに、私では想像できないほどの不安な日々を過ごされているのだろーと思ひます。昨日、第3学期始業式の前に、全校で黙とうを行い、亡くなられた方の御冥福と被災された方へのお見舞いを祈念しました。

3学期の授業日は51日間（6年生は48日間）です。1月は「行く月」2月は「逃げ月」3月は「去る月」と言われ、月日がたつのが早く感じられます。子どもたちには、一日一日、自分なりの目標をしっかりと持って、自分自身に挑戦する学期にしてほしいと思ひます。

【3学期始業式校長講話（一部抜粋）】

さて、始業式にあたり一年間の最後の3学期をより満足できるように「長崎っ子の約束『あ・は・は』運動」について、お話をします。

「あ・は・は」運動の最初の「あ」は、「あいさつ・へんじ げんきよく！」です。あいさつは人と人との心をつなぐ言葉であり、行動です。あいさつはされるものではなく、自分からするものだと思います。相手の目を見て、自分なりの気持ちのいいあいさつをするよう心掛けてください。一年が終わる3月には、自分がされたいと思える素敵なあいさつができるようがんばってください。「あ・は・は」運動の真ん中の「は」は、「はやね・はやおき・あさごはん」です。大園小学校は、7時40分～8時までの間に登校するようにしています。早く学校についた人は、廊下に並んで腰を下ろして待つようにします。登校時刻も含めて、大園小学校の約束を守るようみんなで声を掛け合ひていきましょう。朝ごはんをしっかりと食べて、元気に学校まで歩いてきてください。「あ・は・は」運動の最後の「は」は、「はきものそろえ いいきもち」です。大園小学校では400人くらいの人と一緒に生活をしています。トイレのスリッパをきれいに並べることは、次に使う人の気持ちを考へて行ふ美しい行動です。下駄箱に並んだシューズのかかところがきれいにそろっていると気持ちがいいですね。「はきみ歩き」も事故が起こらず安全安心な生活を送るための心遣ひです。お友達のことを考へて行動できる優しい学校にしていこましょー。今日からのスタートにあたって、今の自分がどれくらいできているかまづは考へ、自分で立てた目標と一緒に、誰にも負けないくらい、一生懸命取り組んでいこましょー。

最後に、今年は元旦から能登半島地震や羽田空港での航空機事故、北九州市小倉での市場火災など、多くの人の尊い命が失われる災害が起きています。私たちにできることは限られているかもしれませんが、安全安心な未来を築いていくために、まづは私たちの身近な生活から見直し、私たちにできることは何かを考へていこましょー。いつでも助け合える友達作りに取り組んでいこましょー。

ながさき こ ゆくそく うんどう
長崎っ子の約束 「あ・は・は」運動

あ あいさつ・へんじ げんきよく！



は はやね・はやおき・あさごはん！



は はきものそろえ いいきもち！



【長崎市・長崎市教育委員会】

大谷翔平選手から贈られたグローブです。2階理科室前に展示しています。子どもたちが自由に触ることができるようになっています。

